



ご利用ください

「教科指導等サポート事業」 実施中！

県内教職員から寄せられる教科指導等についての質問に対して、電話・FAX、電子メール及び訪問によりの確に情報提供をします。

何でも、ご質問お待ちしております。

※センターWebページ「質問入力フォーム」からも質問できます。どうぞ、ご利用ください。

「学校等支援講師派遣事業」 受付中！

校内研修等、教員や保護者などを対象とする研修会に、講師として指導主事等を派遣します。

○申込方法：センターWebページ「申込フォーム」に入力・送信してください。
あらかじめ、電話での相談もお受けします。

※8月18日～22日は、すでにたくさんの申込みがありますので、それ以外の日程での申込みをお待ちしています。



当センターでは、研究業務の一つとして、プロジェクト研究を行っています。

今年度は下記の五つのテーマで研究をしています。

- ①「子どもの主体的な学びを創り出す授業づくり」
- ②「キャリア教育の充実」
- ③「学び続ける教員を支える校内研修（研究）の活性化」
- ④「自己肯定感を育む人間関係」
- ⑤「学校・教員支援のためのシステム整備」

のうち、今回は、2つをご紹介します。

<子どもの主体的な学びを創り出す 授業づくりプロジェクト>

子どもの確かな学力を保障する力を授業力と捉え、その授業力を高めることこそ、子どもの主体的な学びを創り出す授業づくりに直結すると考え、

- ①「全国学力・学習状況調査等の結果を授業改善に生かす」
- ②「思考力、判断力、表現力をはぐくむための言語活動の充実」
- ③「自力解決の喜びを実感できる授業づくり」

の三つのユニットを組織しました。研究を進めるに当たり、それぞれのユニットの研究成果を共有し、さらに相互に補完・促進することで研究を深め、成果物を研修講座に生かすとともに、センター発表会等の場で県内の先生方に提供したいと考えています。

<キャリア教育の充実プロジェクト>

キャリア教育って何だろう？ ○○教育、△△教育、××教育・・・数ある中で、また新しい分野が現れたとお考えの先生も多いのではないのでしょうか。キャリア教育とは自らの力で生き方を選択していくことができるよう必要な能力や態度を身に付けることを目指すものです。

キャリアプロジェクトでは、何げない日々の教育活動を「キャリア」の視点で見直し、児童生徒が現在の活動と社会とのつながりを意識できるようにするための取組を研究しています。

たとえば、教室に目を向けてみても、キャリア教育につながる題材はさまざまあるのではないのでしょうか。まず掲示物に目を向け、キャリアの視点を取り入れたらどのようなものができるか。成果を研修講座や、センター発表会などで紹介したいと考えています。

夏期休業中の

8月の

今からでも申し込めるよ！

追加申込可能な講座

聴講可能な講座



講座番号	講座名	日程	申込期限
118	小・中学校ミドルリーダー研修講座(前期)(後期)	8/1・1/5	7/11
805	大きく映せばわかる！デジカメを実物投影機に活用講座	8/1	7/11
803	校務に活用！表計算実践講座 [十和田会場]	8/5	7/15
349	中学校技術・家庭科基礎講座 [西北地区]	8/6	7/16
353	〃 [三八地区]	8/11	7/21
352	〃 [下北地区]	8/12	7/22
351	〃 [上北地区]	8/18	7/28
372	授業に生かせる！小学校実技教科 演習・実習出前講座 [西北地区]	8/6	7/16
376	〃 [三八地区]	8/11	7/21
375	〃 [下北地区]	8/12	7/22
374	〃 [上北地区]	8/18	7/28
274	天体観察研修講座	8/18	7/28
301	創造力をはぐくむ音楽科実技講座	8/19・20	7/29
602	グループアプローチを用いた人間 関係づくり研修講座	8/20	7/30

講座番号	講義題及び講師名	日程	担当課
301	「創造力をはぐくむ音楽活動 ー『音』を『楽』しむ『音楽』 の指導法ー」 講師：帝京平成大学 講師 池田 邦太郎	8/20 9:00 ～ 15:00	高校教育課
602	「グループアプローチを用いた 人間関係づくり ー対人関係ゲーム等を通してー」 講師：聖徳大学 教授 鈴木 由美	8/20 11:00 ～ 16:00	教育相談課
224	「公民科教育の動向と課題」 講師：秋田大学 教授 井門 正美	8/27 9:00 ～ 12:00	高校教育課
223	「地域素材を活かした歴史教 育の進め方と言語活動の実際」 講師：弘前大学 准教授 篠塚 明彦	8/29 9:00 ～ 12:00	高校教育課

※申込期限 実施日の一ヶ月前まで

※「聴講」とは、特定の講義のみを研修することができる方法です。

※県内の教職員であればどなたでも聴講することができます。(青森市教職員や県内の保育所職員も聴講可能。)

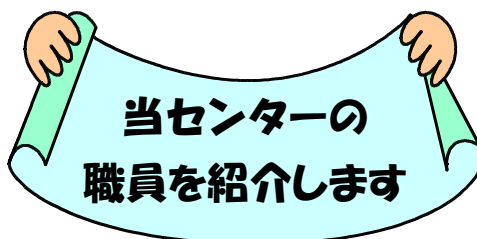
いずれも、申込方法等、センターWebページでご確認の上、お申し込みください。

<特別支援教育課>

にしむら よしたか

西村 美貴 指導主事

- ・センター勤務1年目
- ・妻、娘1人(2歳)、両親の5人家族
…ですが、只今単身赴任中！



今、こんなことやってます!!

☆ 初任者研修を担当しています ☆

初任者研修は、初任者の皆さんの熱い思いを感じ、初心に立ち返ることができる、私にとってとても心地よい時間です。これからの教育を担う先生方と一緒にまだまだ成長していきたいと思います。

☆「リラックス&すっきり体操」の活用 ☆

前任校で開発した方法です。誰でもどこでもできる簡単な動作を使ってホッとする体験をするものです。特別支援学校はもちろん、小、中、高等学校、職場などでも活用できます。興味を持った方はお問い合わせいただければ幸いです。

西村指導主事の「ある一日」

- 7:45 出勤、メールチェック、予定確認、出張のための書類作成等
- 8:30 特別支援教育課の朝会
- 8:40 翌週の学校等講師派遣事業で訪問する学校の学習会資料の作成①
- 11:30 翌日の研修講座協議資料等の確認
- 12:00 昼食
- 13:00 翌週の学校訪問指導の指導案等のチェック
- 14:30 明後日の講義内容と講義資料の確認
- 15:00 翌週の学校講師等派遣事業で訪問する学校の学習会資料の作成②
※一度作成した資料を寝かせてから再度手をつけるようにしています。
- 16:00 翌日の研修講座の準備等
- 17:00 ロビーに展示の教科用図書のチェック
- 18:00 退勤

先生方への“メッセージ”

同じものでも、見る人によって見え方は異なります。
そこにセンターの存在意義があると思います。ぜひ、センターにおいでください。
ぜひ学校に呼んでください。ぜひ一緒に考えましょう。

“センターは、先生方の学びを支えます”

“センターは、先生方を通して子どもたちを応援します”

